

二水NSH通信

平成25. 7. 2発行

No. 3



恵みの雨をもたらす
梅雨空の下、
挑戦の夏に向けて！

本格的な梅雨の季節に入りましたが、人文科学・自然科学コース生の保護者の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて学校では第2回定期試験が今週の月曜日から始まり、朝の始業前や午後の放課後の教室では、生徒たちが真剣な眼差しで机に向かい、試験勉強に集中して取り組んでいる姿が見られます。

テレビや新聞でも報道されましたが、去る6月21日（金）に、人文科学コースのGS（グローバルリレーション）における模擬裁判授業の締めくくりとして、金沢大学法科大学院で実習を行いました。5月下旬から、現役の3名の弁護士の方を講師に招いて、刑事裁判の意義や目的を学ぶとともに、弁護側2チーム・検察側2チームの4チームに分かれて準備してきました。当日は実際の法廷を模した模擬法廷で実習が行われ、生徒たち一人ひとりが活躍する充実したものになりました。今後は、希望者を中心に10名程度の選抜チームを編成して、8月3日（土）に福井地方裁判所で行われる「全国高校生模擬裁判選手権中部北陸大会」に出場します。

また自然科学コースでは、12月の発表に向けた5テーマ・5班の「課題探究」授業がスタートしました。各テーマ・探究目的は次の通りです。

課題探究テーマ(仮)	課題探究の主な目的
数学の問題解決法	数学の問題解決の考え方を考察する。
パズルを作る	物事のルールを捉え、推理する力や、具体的な事象から法則性を導き出す力を養う。
水の表面張力の測定	水の表面張力をより正確に測定できるように、生徒自身が考えながら実験を行うことで探究能力を身につける。

二水高校近隣汚水の浄化	汚水の浄化を通して、思考力、考察力を高める。
植物ホルモン、エチレンの作用	エチレンの作用をいろいろな植物で確認する。これらの調査を通して、思考力・判断力・考察力を身につける。

定期試験が終了すると、学習の成果を「力試し」する模試が7月6日（土）に行われ、その後は7月20日（土）・21日（日）の二水祭に向けた準備が本格化します。夏季休業が始まるまでの半月余り、部活動においても2年生が中心になった新チームの本格始動の時期でもあります。自己をコントロールしながら、自覚を持って過ごしてほしいものです。どうかご家庭でも、温かく見守ってあげてください。



人文科学コースの様子

●204H 人文科学コース GS 模擬法廷実習●

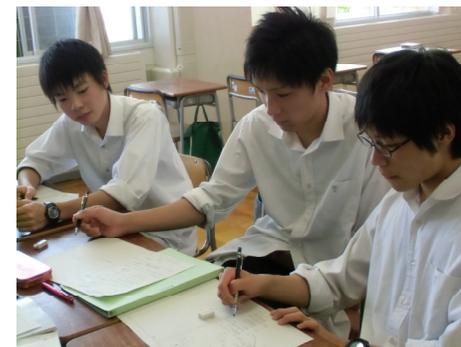
検察側の論告。会場は本物の法廷のよう…。最後に笑顔で記念撮影。みんなお疲れ様！



自然科学コースの様子

●205H 自然科学コース RS 課題探究●

「数学の問題解決法」班の様子



「水の表面張力の測定」班も頑張れ！

